



発行日：平成29年10月1日

発行者：市原市更級5丁目1-51

市原市立中央図書館

よくよむ

TEL 0436 (23) 4946

http://www.library.ichihara.chiba.jp

図書館 i らんど 2017



市内各読書施設で開催!

平成29年10月27日(金)

-11月12日(日)開催

秋も深まり、読書により季節となってきました。中央図書館および公民館やコミュニティセンターでは、様々なイベントを開催しています。

ご家族そろってお出かけください。

月	火	水	木	金	土	日
中央図書館 イベントカレンダー 				27	28	29
				映画会 大人向け 『最高の人生の 作り方』 10時・14時 定員各50名	映画会 子ども向け 『ペット』 14時 定員50名	遠山あき生 誕100年展 朗読会 14時-15時半 定員50名 10/15 募集開始
30	31	1日	2	3	4	5
休館日	休館日 (月末図書 整理日)	おはなし会 15時 	NEW ビブリオ バトル 同時開催! 詳細は二面を	子ども読書活動 推進フォーラム 金原瑞人氏 講演会 「翻訳家は裏 切り者?」 13時 定員300名	歴史講座 「チバニアン を語る」(注) 14時 講師：堀内正貴氏 定員50名 10/15 募集開始	映画会 ティーンズ向け 『ぼくたちと駐 在さんの700 日戦争』 14時 定員50名
6	7	8	9	10	11	12
休館日	本の修理と カバー貼り (実演) 10時・14時・ 16時 	大人のため のおはなし 会 10時半 フロアワー ク 14時	(注) チバニアンとは 市内田淵に見 られる約77万 年前の地球磁場 逆転地層です。 この地層をこの年代の 基準地とするよう、国際地 質科学連合に申請中です。		ギャラリー トーク 「ふるさと市 原の地層とな りたち」 11時 14時30分	本と雑誌の リサイクル フェア 9時半-15時 *詳しくはポス ター・ちらしをご 覧ください

■10月1日市民の日 企画展：
『市原の美しい自然や地形』

展示期間：11月29日(水)まで

展示場所：1階展示架

郷土への理解と愛着を深めていただくため、市原市の美しい自然や地形に関する資料の展示をおこないます。

■ギャラリートーク：

『ふるさと市原の地層となりたち』

日時：11月11日(土) 11時・14時30分

場所：1階展示架前 展示架紹介。

■「読書感想画コンテスト」入賞作品展

展示期間：10月27日

(金)-11月12日(日)

展示場所：1階中央カウンター前

■「ごみの減量とリサイクル」ポスター展

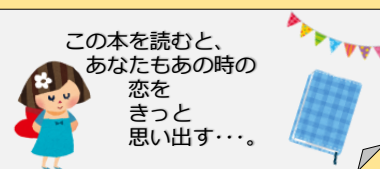
展示期間：10月29日

(日)-11月17日(金)

展示場所：1階中央通路

選んで！読みたくなった本
本に恋する POP 大賞

各読書施設のスタッフが、イチオシの本をPOPで紹介します。掲示を見て読みたくなった本を選んで投票してください。



テーマ：『未来を拓け！読書でつながる いちはらっ子』

日時 平成29年11月3日（金・祝）
13時～16時30分

場所 市原市勤労会館（you ホール）
定員 300名 無料

第1部

みずひと
金原瑞人 氏

『翻訳家は裏切り者？』

～本のスリル、読書のチカラ～



《申込方法》

10月1日（日）より受け付けを開始します。電話、FAX、中央図書館ウェブサイト、中央カウンターまたは児童室カウンターへお申込ください。

《託児有り》

無料。生後8ヶ月以上未就学児までが対象。10月26日（木）までにお申込ください。

《手話通訳有り》

《講師プロフィール》

1954年岡山市生まれ。法政大学教授・翻訳家。訳書は児童書、ヤングアダルト小説、一般書、ノンフィクションなど500点以上。訳書に〈パーシー・ジャクソン・シルーズ〉（ほるぷ出版）『国のない男』（中公文庫）など。エッセイに『サリンジャーにマティーンを教わった』（潮出版社）など。

第2部

ビブリオバトル



私のお勧め
の本は・・・

*ビブリオバトルとは

ビブリオ（本）バトル（戦い）とは、お気に入りの本を紹介し合い、参加者が一番読みたくなった本に投票しチャンプ本を決める書評合戦とも言われるゲームです。

バトラーたちが、お勧めの本を紹介します。どんな熱い思いを持っているのか聞きに来ませんか？

《6名のバトラー紹介》

五井小学校4年生	1名
若葉中学校3年生	2名
姉崎中学校3年生	1名
辰巳台中学校3年生	1名
市原中学校2年生	1名

「子ども読書活動（読み聞かせ等）推進団体紹介カード」の配布

会場にて、市内で読み聞かせなどの活動を行っている団体を紹介したカードを、来場者をご自由にお持ちいただけるようご用意します。

読み聞かせなどの活動を行っている団体は、中央図書館までお知らせください。

子ども読書活動に関する情報を共有しましょう。

ルールを説明します

- ①バトラーと呼ばれる発表参加者が自分のお気に入りの本を1冊持ち寄ります。
- ②1人5分間で本の紹介をします。
- ③それぞれの発表後に、参加者全員で紹介された本についてのディスカッションを2分おこないます。
- ④すべての発表後に「どの本が1番読みたくなったか」を基準とした投票を会場の皆様全員で行い、最多票を集めたものを『チャンプ本』とします。



ご観覧いただいた方には投票者として参加していただきます。



『えっ！こんなところにも本が！たくさん』

この言葉からどんなイメージがでてくるでしょうか？
普段、利用されている図書館フロアにある本や雑誌などを思い浮かべますか？

ここで紹介するこんなところは、図書館の倉庫というべき「書庫」です。

書庫とはどんなところかご案内します。

中央図書館の書庫は3階・2階・中2階の3ヶ所あります。3階はコンピュータや歴史、経済等の分野があります。2階は、雑誌や児童書、植物、医療、環境、料理等の分野が、中2階は小説を中心に園芸や芸術、スポーツ、郷土資料等があります。

書庫には、「芥川竜之介全集」等、ちょっと古いですが、貴重で、また懐かしい本がたくさん所蔵されています。

今まで皆さんがご自身で本の検索をしたり、窓口で問い合わせをした時に、「書庫にあります」と聞いたり、配架場所の表示に「書庫3F（階）」「書庫2F（階）」「書庫M2（階）」となっていたことを思い出すかもしれませんね。

書庫ではたくさんのお本が、皆さんをお待ちしています。（本だけでなく、雑誌や新聞、紙芝居等いろいろあります。）

※書庫の本は一部を除いて、貸出しが可能です。窓口等でお問い合わせください。

（記：K.Y）



ふるさと市原に輝く人物コーナー

「遠山あき生誕100年展」開催中

■展示期間

平成29年9月30日(土)-11月29日(水)
開館時間中、閲覧自由

*2階は水・金曜日は午後5時まで

■開催場所

- 1階 郷土・行政資料展示コーナー
「ふるさと市原に輝く人物コーナー」
記念展示架
2階 展示ケース

生誕100年記念「朗読会」

平成29年10月29日(日)

14:00-15:30

会場：2階 視聴覚ホール

朗読者：山川建夫（やまかわゆきお）氏、
元フジテレビアナウンサー

定員：先着50名。

*10月15日(日)から、受け付けを開始します。電話か窓口でお申込ください。

ふるさと市原を知る本

『房総の仙客 日高誠實』

渡邊茂男著（三省堂書店：2017）

～秋には、梅ヶ瀬溪谷を
訪ねたくなる一冊～



まゆだま
繭玉から繊維を引き出し、糸とすることを、
つむ
「紡ぐ」といいます。

本書はまさに、激動の明治時代に、理想郷
建設の夢を追い求めた日高誠實の人生を、自
身が遺した漢詩と共に紡いだ一冊です。

日高は、幕末近い日向高鍋藩（宮崎県）に
生まれ、藩校で教鞭を執っていましたが、廃藩
置県を機に陸軍省に勤め、五十の年齢で職を辞
して、市原の南端に広がる溪谷へ移り住みま
す。梅ヶ瀬です。梅林や養魚に挑みました。

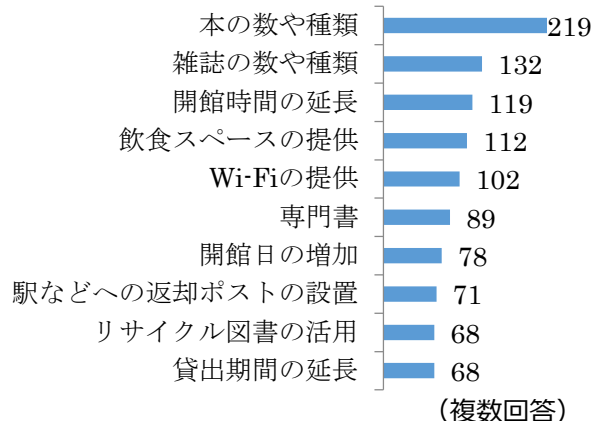
本書は、先行研究に学びつつも、新たな視
点で、当時の市原の様子も拾いながら、謎多
き日高誠實の人生に迫っています。

平成 28 年度 利用者アンケート結果報告

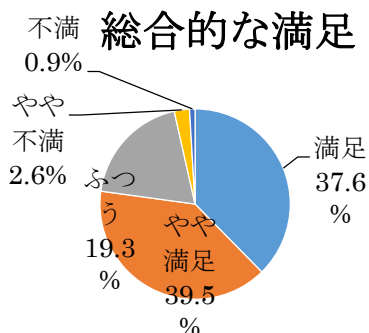
3月8日（水）から14日（火）まで、来館者（中学生以上）を対象に利用者アンケートを行いました。配布数470名に対して、453名（回収率96.4%）にご回答をいただきました。

アンケート結果では、約8割の方に総合的なご満足はいただいておりますが、本や雑誌の数や種類の充実、開館時間の延長などの新しいサービスについてのご要望もありました。今後内容を検討しながら、「知の情報拠点」として地域や市民の課題解決のために必要な情報を提供するサービスを行っていきます。

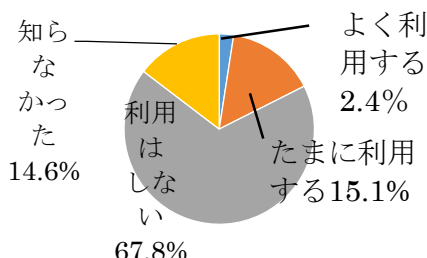
サービスの充実及び新しいサービス ベスト10



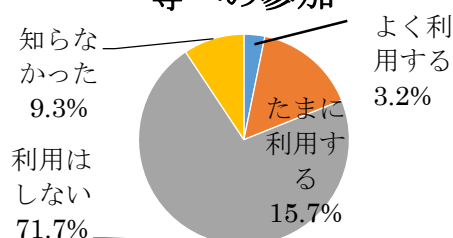
総合的な満足



調べ物の相談



講座やおはなし会 等への参加



詳細結果は、図書館ウェブページに掲載しております。ご協力ありがとうございました。

子ども職場体験 《一日図書館員》



カウンターでの貸出し返却作業



ブックコート掛け作業

8月1日（火）、2日（水）、3日（木）の3日間で、小学4年生から6年生までの児童47名が参加しました。「探検ツアーでは、ひみつの扉にはいたり、古い本がたくさんあったりしてびっくりした」「本の秘密を知ることができてよかった」「カウンターでの仕事は大変だった」「もっと本を大切にしたい」など、体験談を語ってくれました。

子どもと読書講座

『親子でチャレンジ！ どくしょかんそうぶんをかいてみよう』



社会奉仕体験で小学校教諭も補助に入りました

8月8日（火）、小学1年生を対象に、講師に伊藤陽子氏を迎えて、子どもと読書講座を開催し、8組の親子が参加しました。「付箋を使ってメモをとりながら、進めていくやり方がとてもよかった」「親の助言の目安がわかった」など、親子で学びながら、楽しく取り組む様子が見られました。

《中央図書館利用案内》

★開館時間 午前9時30分～午後5時
※水・金曜日は1階第1フロア・第2フロアのみ午後7時まで。水・金曜日が祝日と重なる場合は、午後5時まで
★貸出冊数・貸出期間
図書・雑誌10冊まで
視聴覚資料2点までいずれも2週間

★休館日 毎週月曜日
毎月平日最終日（月末図書整理日）
特別整理期間（蔵書点検等）
年末年始（12月29日～1月3日）
★初めて図書利用カードを作るには住所氏名の確認できるもの（運転免許証等）をお持ちください。